様式1

令和8年9月2日

令和 7 年度分　指定管理施設の管理運営状況(**年間**)モニタリング評価表

1 施設概要

施設の名称	まちなと児童センター
指定管理者名	一般社団法人くもじ地域福祉協議会
指定期間	令和　6年4月1日　～　令和10年　3月　31日

2 利用状況

利用月	利用者目標数	利用者数	利用率%
4月～9月	13,419	11,443	85.27
10月～3月	10,262	10,406	101.40
合計	23,681	21,849	92.26

3 収支の状況

	予算額	実績額	差額
収入			
指定管理料	16,508,000	16,300,000	208,000
利用料金	0	98,200	-98,200
受取利息	8	8	0
収入合計(A)	16,508,008	16,398,208	109,800
支出			
人件費	12,801,180	13,951,759	-1,150,579
外部委託費	0	0	0
その他経費	3,706,828	3,012,210	694,618
支出合計(B)	16,508,008	16,963,969	-455,961
収支合計(A)-B)	ー	-565,761	ー

4 精算額　　-565,761　円

5 自主事業

事業名	内容	利用者数
つながる防災プロジェクト	防災に関する事業	25
こどもどまんなかプログラム	児童健全育成推進財団の子どもの主体性を活かしプログラム事業	84
子どもゆめ基金	自然体験プログラム	22
合計		131

6 指定管理者の分析(サービス向上の取組等)

・地域とのコミュニケーションを取りながら、一緒に行事へ取り組みを行う。
・子ども主体の運営に向けて、センター内でのルールに関してそのつどアンケートを取るなどをする。

7 項目別評価表　　市評価年月日　　令和8年9月2日

指定管理者と市が評価する。　　(4:優良　3:適正　2課題含　1要改善)

施設の状況により、項目内容は変更する場合がありますが、25項目数は変更しない。

項目	維持管理に関すること(年2回以上) 【適正性】	自主評価	市評価
①	法令等を遵守しているか。	4	3.0
②	労働環境は適正か。	4	4.0
③	収入・支出の取扱は適正か。	4	2.5
④	年間事業計画のとおり業務を遂行しているか。	4	3.5
⑤	開館時間、休館等は適正か。	4	4.0
⑥	利用者の個人情報保護は適正か。	4	3.5
⑦	日常の事故防止、安全対策は適正か。	4	4.0
⑧	日常の清掃は適正か。	4	3.5
⑨	防犯・警備業務は適正か。	4	4.0
⑩	備品の管理は適正か。	4	3.5
⑪	施設の維持管理(修繕)は適正か。	3	3.0
⑫	危機管理体制(緊急時対応)は適正か。	4	4.0
⑬	施設の使用許可、使用料の減免は適正か。	4	3.5
⑭	利用者に対する接客や職員態度は適正か。	4	4.0
⑮	施設の維持管理に係る人員は適正か。	4	3.5
⑯	施設の定期保守点検は適切か。	2	2.0
16項目	小計	61	55.5

点数を記載する。

項目	経営等事務処理に関すること(年1回以上) 【効率性】	自主評価	市評価
①	適正な経理事務であるか。	4	2.5
②	省エネルギー等環境配慮に努めているか。	4	3.5
③	支出の減少を図る取組を行っているか。	1	3.0
④	職員の資質・能力の向上を図る取組をしたか。	4	4.0
4項目	小計	13	13.0
項目	【有効性】		
①	施設の設置目的が十分に達成できたか。	4	4.0
②	利用者の意見を把握するしくみが確立しているか。	4	4.0
③	協定は遵守しているか。	4	3.5
④	利用者の満足度はどうか。	4	4.0
⑤	地域のため貢献しているか。	4	4.0
5項目	小計	20	19.5
25項目	合計	94	88.0

8 評価基準

（前ページの25項目（年間）合計を100点満点とする。）

	評価点	評価内容
項目別評価	4	法令等を遵守し、計画された業務水準を超える指定管理者独自の取組を実施するなど、特に優れている。
	3	法令等を遵守し、適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準のとおり成果を上げている。
	2	法令等を遵守しているが、指定管理業務の一部に課題がある。
	1	法令等を遵守しておらず、改善の必要がある。又は年間を通じ計画された業務の水準を達成できなかった。

ここでの「法令等」とは、法令、条例、規則、協定書、仕様書、事業計画書等をいう。

	評価		評価内容
総合評価	A	優良	市の項目別評価がすべて3点以上、かつ90点以上である。中間評価の場合は、53点以上とする。
	B	適正	市の項目別評価がすべて3点以上、かつ75点以上90点未満である。中間評価の場合は、45点以上53点未満とする。
	C	課題含	市の項目別評価に2点が1つでもある。
	D	要改善	市の項目別評価に1点が1つでもある。

9 市の総合評価

評価	評価コメント
C	・自主事業の取り組みについては、充実がみられ、利用者の増につながっていると思われる。 ・支出に関し、疑義が生じている項目については今後市と協議が必要である。 ・賃金台帳をはじめ、今回の監査において確認ができなかった資料が見受けられた。今後は監査業務が円滑に執行できるよう、必要となる資料を事前に準備されたい。 ・科目ごとの予算額と決算額に大幅な差額が確認された。当初予算作成時における必要額の精査や見通しが不十分であるため、今後は事業計画を把握し、適正な予算編成および計画的な予算執行に努められたい。 ・定期点検が未実施となっている。法令遵守の観点から安全管理を徹底し、今後は同点検を確実に実施されたい。 ・備品の適切な管理および廃棄状況を明確にするため、備品台帳に処分年月日等の管理項目を追記するなど、運用の改善について検討されたい。